

千葉県農政センターリニューアルプランのポイント

○リニューアルの方向性

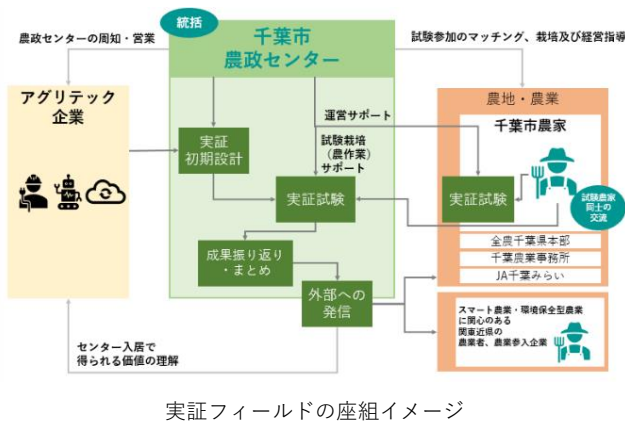
- ・施設の老朽化や指導力低下、農業技術の革新やグローバル化などの情勢の変化を踏まえ、担うべき役割を見直し。
- ・リニューアル後も千葉県農業にとって農政センターが貢献し続ける拠点であるために“在り方”から見つめ直し、ミッション等を策定。
- ・本市農業の成長産業化に資するため、「スマート農業実証フィールド化」「栽培試験・研修の強化」「農業技師の指導力の強化」の3つの方向性でリニューアルプランを策定、機能を強化。

農政センターのミッション

農業のすぐそばで、「人と技」を活かし農にまつわる全ての人に貢献します。

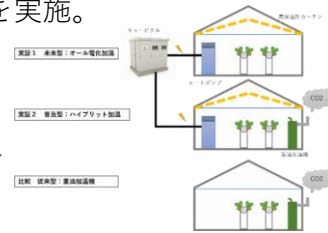
スマート農業実証フィールド化

- ・農政センターのハウスなどの施設を活用し、スマート農業に関する企業と、農業者をマッチングし、農業現場で必要な最新技術の開発・改良を推進。

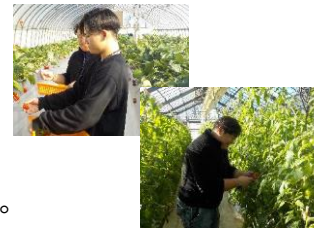


栽培試験・研修の強化

- ・新たな生産モデルの創出
施設園芸の燃油使用量削減や営農型太陽光発電等、農業でのSDGs等に配慮した技術実証や市民のニーズ等をとらえた有望品種の栽培実証、有機農業技術の検証を実施。



- ・研修事業
技術、経営等の実践力を養う多岐にわたる研修を通し、千葉県で独立就農して収益を確保し、将来的に地域を牽引できる農業者を育成。



研修(新規就農アドバンス研修)の風景

農業技師の指導力の強化

- ・研修事業
栽培環境や経営状況などの様々なデータを分析・管理し、各種数値の見える化を促進し、農業者の迅速かつ効果的な経営判断を支援できるよう、農業指導の担い手である農業技師の能力向上を推進。



データイメージと農業技師によるディスカッション

様々な地域の農業者や農業法人、県やJAなど関係機関から構成される検討会を3回にわたり実施して意見をいただき、プランに位置付け。

